

令和6年度事業計画

I 事業計画策定の趣旨

桐生市における高齢化率は、令和5年4月1日時点では36.89%で依然高推移が続いているなか、定年延長等によりシルバー人材センターへの入会年齢は引き上がる傾向にあります。

このような現状を踏まえ、「自主・自立、共働・共助」の基本理念のもと、ICT化やSDGs、インボイス制度へ対応を行い、就業を希望する高齢者が社会の担い手として現役世代を支え、共に助け合いながら地域経済を活性化していくことが必要です。

このような状況下において、当センターとしては十分な安全対策をとりながら積極的な事業運営に取り組み、地域の高齢者の受け入れとともに就業機会の確保に努めていくことが求められております。

公益社団法人桐生市シルバー人材センターは、昭和59年6月29日の設立以来40年を迎えます。

今年度は地域社会とともに歩む第4次中期事業計画の初年度として、法令遵守のもと、センター一丸となり基本的課題に沿った施策を進めてまいります。

基本的課題

- (1) 就業を希望する高齢者の積極的な受け入れ
- (2) 就業機会の確保並びに公平な就業機会の提供
- (3) 高齢者が健康で楽しく社会参加するための支援
- (4) 魅力あるセンター運営

II 計画の目標（派遣事業を含む）

会員数	470人
契約金額	241,000千円
就業延べ人員	50,000人日

III 基本方針

- 1 会員の増強
- 2 就業機会の確保
- 3 安全・適正就業の推進
- 4 地域貢献
- 5 運営基盤の強化
- 6 魅力あるセンターづくり

IV 事業の実践施策

1 会員の増強

① 新規会員の入会促進

入会説明会において、現在受注がきている具体的な内容の説明を行い、就業の早期提供により入会を促進します。

② 新里・黒保根各支所において、入会説明会並びに入会受付を行います。

③ Web 入会を進め、会員増を図ります。

④ 内職等女性向け軽作業の受注に努め、女性の入会を促進します。

また、女性会員交流会等を検討し、女性会員の定着を図ります。

⑤ 会員の口コミによる入会促進を促すため、友達紹介キャンペーンを実施し、新規会員紹介奨励制度を検討します。

⑥ 就業体験や市民対象の各種講習会を開催し、センターPR 並びに入会者増を図ります。

⑦ 桐生市広報や地元紙への会員募集記事掲載により、入会を促進します。

⑧ 会員の定着への取組み

ア 未就業会員への積極的な声掛けを行い、退会会員の減少に努めます。

イ 就業会員のフォローアップに努め、就業定着を図ります。

ウ 就業以外においても、センター活動や互助会活動への積極的な参加を呼びかけ、会員定着を図ります。

2 就業機会の確保

【就業機会の拡大】

① Web 受注による利便性を進め、受注増に繋がります。

② 需要の多い内職の受注に努め、就業機会の拡大を進めます。

③ センター独自事業の充実を進めるとともに、新規事業の検討を進めます。

④ PR 活動の強化

ア 桐生市等のイベント参加によるシルバー事業 PR、また地元紙への記事掲載により市民への PR を図ります。

イ 役職員によるPR活動を行います。

ウ ホームページの充実を図り、わかりやすい情報提供を進めます。

エ 仕事の様子やセンター活動の動画撮影及び公開を進め、入会促進並びに就業機会の拡大につなげます。

⑤ 客満足度アップ

ア 各職群等における実技講習会を実施し、会員資質の向上や後継者育成を行い、顧客満足度を高めます。

- イ 混雑期間の受注に対する作業予定の状況連絡並びに調整を行い、受注取り消しの減少を図ります
- ウ 会員の増強や後継者育成等により、受注から就業開始日までの短縮を図ります。

⑥ シルバー派遣事業の推進

- ア 群馬県シルバー人材センター連合会と連携を保ちながら、地域ニーズに迅速に対応し、高齢者の就業として安全適正な事業推進を行います。
- イ 企業訪問等により、定年や雇用契約終了となる社員について、シルバーの派遣会員として引き続き同じ職場で働ける選択肢のPRを進めます。
- ウ 労働者派遣法・労働基準法等関係諸法規の職員勉強会を随時実施し、職員の知識向上を図ります。

【公平な就業機会の提供】

ワークシェアリングやローテーション就業を進め、公平な就業機会の提供により就業率の向上を図ります。

3 安全・適正就業の推進

- ① 事故ゼロを目指します。
- ② 衛生委員会を設置し、会員の安全就業を進めます。
- ③ 安全・適正就業委員会による巡回パトロールを毎月行い、安全対策また就業マナーに対する注意喚起を促します。
- ④ 安全保護具着用の徹底を図ります。
- ⑤ ウィルス感染症や夏季における熱中症、また蜂さされ等への予防対策の徹底を図るとともに、会員の健康管理への意識向上を図ります。
- ⑥ 特に重篤事故になりやすい植木・刈払機作業の事故防止に向けた啓発活動や講習会を実施します。
- ⑦ 安全就業基準等に基づいた就業の徹底を進めていきます。
- ⑧ 安全標語入選作の活用を進め、もって安全意識の向上を図ります。
- ⑨ 安全就業並びに自己の健康管理に向けて、桐生市が実施する「新わたらせ健康診査」等を毎年受診するよう、会報等により促します。

4 地域貢献

- ① 毎年10月のシルバー普及啓発促進月間において「シルバーの日」を設け、各地区毎に清掃ボランティア活動を行います。
- ② 「シルバーさぽーと隊」の充実を図り、高齢者等の日常生活の支援を進めます。
- ③ 地域住民の参加を含めた各種講習会を開催し、地域との交流を図ります。

5 運営基盤の強化

- ① 群馬県最低賃金の改正に伴う配分金等単価の見直しを行います。
- ② 消費税法改正に伴うインボイス制度の導入に伴い、適切な対応を行います。
- ③ ICT化の推進として、ネット環境の整備を行い、事務の効率化並びに会員や利用者等の利便性の向上につなげます。
- ④ SDGs（持続可能な開発目標）の「3 すべての人に健康と福祉を」に向け、入会促進や就業先の確保、楽しく活動できる場の提供を進めていきます。
- ⑤ 植木・草刈り・除草業務における見積金額算出の標準化を図り、顧客への信頼につなげます。
- ⑥ 財政基盤の充実を図るとともに公益法人としての確かな事務処理に努めます。
- ⑦ 県連合等関係機関の研修会へ積極的に参加し、役職員の資質向上を図ります。
- ⑧ 桐生市等関係諸機関との連携を強化し、積極的な事業運営を行います。

6 魅力あるセンターづくり

- ① 専門委員会等のセンター活動に会員が積極的に参加し、会員の意見を運営に反映できるようなセンターづくりをめざします。
- ② 「シルバーきりゅう」の充実を進め、センター活動の情報発信を進めます。
- ③ 会員互助会と連携し、楽しく参加できる諸行事の検討を進め、地域並びに会員相互の交流を図ります。